

開発品・プロトタイプ

機能性低反射塗料

T-BLACK

赤外線波長の違いで3種類の塗料をラインナップ

赤外線領域で優れた、
低い反射率。

開発品

塗料でセンシング精度向上

特長 1

赤外線領域での低反射性により、
迷光・ノイズ対策ができ、機器の
認識・測定精度が向上します。

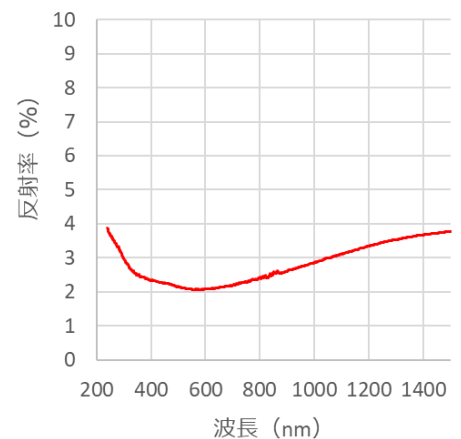
特長 2

形状が複雑な精密部品にも適用でき、
生産性も優れているため、製造コストを
下げることができます。

特長 3

各波長ごとの商品をご用意しています。

全光反射率グラフ
(可視光線～近赤外線タイプ)



評価条件：素材/SUS430、膜厚/20μm、焼成/180°C・20分
測定器：Solid Spec-3700i 入射角：8° (島津製作所製)

商品ラインナップ

ラインナップ	特長	各波長領域の反射率			
		可視光線 (400nm～ 800nm)	近赤外線 (800nm～ 1000nm)	短波赤外線 (1000nm～ 2500nm)	遠赤外線 (4000nm～ 10000nm)
近赤外線～ 短波赤外線タイプ	<ul style="list-style-type: none"> 近赤外線～短波赤外線 で低反射 幅広い素材に適用可能 	—	○ 平均2% 以下	○ 平均2% 以下	—
可視光線～ 近赤外線タイプ	<ul style="list-style-type: none"> 可視光線～近赤外線まで の幅広い波長で低反射 幅広い素材に適用可能 	○ 平均2.2% 以下	○ 平均3.2% 以下	—	—
遠赤外線タイプ	<ul style="list-style-type: none"> 遠赤外線で低反射 熱負荷時に反射率の 影響が少ない 	—	—	—	○ 平均1.2% 以下



オキツモ株式会社

www.okitsumo.co.jp/

お問合せ

homepage@okitsumo.co.jp